

栗山町中小企業等事業継続給付金

栗山町中小企業等事業継続給付金について下記のとおり申請します。なお、下記に記載した事項については事実と相違ありません。

栗山町長 佐々木 学 様

令和 年 月

申請事業者情報
フリガナ
申請事業者名
フリガナ
代表者氏名
本社(拠点)所在地
業種
申請者種別

※1~4のいずれかに☑を付け、売上減少率を算出してください。

売上減少率
1. 令和2年12月31日以前から営業をしており、令和元年同月の売上高と比較ができる事業者の売上減少率
2. 令和2年12月31日以前から営業をしているが、令和元年同月の売上高と比較ができない事業者の売上減少率
3. 令和3年1月1日以降に創業した事業者の売上減少率
4. 前々年同月の売上高と比較することが困難な事業者(農業者に限る)

※減少率の計算方法は裏面に記載しています。

※本給付金の申請業種が、「飲食店関連事業者」を選択した場合は必ず記入をしてください。(任意の1事業者を記入)

取引事業所
取引先事業者名
取引先所在地
販売(貸与)品目
販売(貸与)の頻度

振込先口座
金融機関
フリガナ
口座名義

栗山町取扱使用欄

給付額		
飲食店関連事業者・ 宿泊業・一般貸切旅 客自動車運送業・一 般乗用旅客自動車運 送業	町内において営業をし ている事業所を有し、 事業収入を得ている法 人又は個人	飲食店（休業協力・感 染リスク低減支援金 （拡充事業）を受けた 事業者）
<input type="checkbox"/> 300,000円	<input type="checkbox"/> 200,000円	<input type="checkbox"/> 100,000円

減少率の算出方法
$(A - B) \div B \times 100 = \text{減少率}$
A：対象月の売上額 B：前々年同月の売上額

提出書類チェックリスト

- 栗山町中小企業等事業継続給付金申請書
- 誓約書

【法人】

- 令和元年確定申告書 別表一の控えの写し、法人事業概況説明書の控え（両面）の写し
- 令和3年分の対象月の売上台帳等

【個人】

- 令和元年確定申告書B 第一表の控えの写し
  - 青色申告 所得税青色申告決算書の控え（両面）の写し
  - 白色申告 収支内訳書の控え（両面）の写し  
収支内訳書の売上金額欄の月毎の台帳等
- 令和3年分の対象月の売上台帳等
- 許認可証
  - 飲食店関連事業者及び宿泊業、一般貸切旅客自動車運送業、一般乗用旅客自動車運送業の場合  
（例）一般酒類販売業許可、食料品等販売業営業許可、一般旅客自動車運送事業経営許可  
一般廃棄物処理業許可、産業廃棄物処理業許可、旅館業営業許可、クリーニング業許可等
- 取引先伝票の写し（申請事業者の業種が飲食店関連事業者の場合）
- 飲食店営業許可証、喫茶店営業許可証（申請事業者の業種が飲食店の場合）
- 通帳の写し（見開き1ページ目）
- 本人確認書類
  - （例）運転免許証、マイナンバーカード（通知カード含む）、パスポート、健康保険証等
- 印鑑